

公益社団法人 日本設計工学会

平成27年度（2015年度）通常総会資料

日時：平成27年5月30日（土）

会場：日本大学理工学部（船橋校舎）

千葉県船橋市習志野台 7-24-1

目 次

I	平成27年度通常総会・贈呈式次第	(1)
II	2014年度事業報告	(2)
III	平成26年度収支計算書及び内訳表	(13)
IV	平成26年度正味財産増減計算書	(15)
V	平成26年度貸借対照表	(16)
VI	平成26年度財産目録	(17)
VII	監査報告書	(18)
VIII	公益社団法人日本設計工学会定款改訂案	(19)
IX	平成27年度事業計画書	(23)
X	平成27年度収支予算計画書及び内訳表	(24)
XI	2015・2016年度 理事・監事	(26)

I 平成27年度通常総会・贈呈式次第

1. 通常総会次第

- (1) 総会成立宣言
- (2) 会長挨拶
- (3) 議長選任の件
- (4) 議事録署名人選任の件
- (5) 議事
 - 一号議案
平成26年度事業報告・決算報告並びに監査報告
 - 二号議案
(公社) 日本設計工学会定款変更の件
 - 三号議案
名誉会員推薦の件
- (6) 報告
 - i 平成27年度事業計画・収支予算計画
 - ii 平成27年度・28年度役員の件
 - iii その他

2. 贈呈式

- (1) 名誉会員の証贈呈
- (2) 論文賞・奨励賞表彰
- (3) 功労賞表彰
- (4) 武藤栄次賞優秀設計賞・Valuable Publishing 賞表彰

Ⅱ 2014年度事業報告

1. 会員異動

	2015年年3月31日現在	2014年年3月31日現在	増減
名誉会員	31名	29名	+2
正会員	879名	879名	0
学生員	319名	321名	-2
賛助員	38名	38名	0
会員総数	1267名	1267名	0
賛助企業	15社	15社	0
購読企業	32社	33社	-1

2. 2014年度通常総会・支部長理事合同会議

2.1 通常総会

2014年5月24日(土) 明治大学 中野キャンパス

2.2 支部長・理事合同会議

2014年5月24日(土) 明治大学 中野キャンパス

3. 研究調査事業

3.1 分科会活動

A種分科会「創造性育成科目における設計工学のあり方に関する研究調査分科会」

主査: 笹島和幸氏(東京工業大学) 期間: 2014年4月～2015年3月

第3回分科会 2014年7月7日(月) 東京工業大学大岡山キャンパス

授業見学, 分科会

A種分科会「バイオ燃料製造・燃焼機器設計指針に関する研究調査分科会」

主査: 齋藤 剛氏(明星大学) 期間: 2014年10月～2016年9月

B種分科会「感情と設計に関する研究調査分科会」

主査: 福田収一氏(スタンフォード大学) 期間: 2014年4月～2015年3月

分科会 2014年12月10日(水) 慶應義塾大学理工学部 矢上キャンパス

講演: 「Multi-sensory Interactive Virtual Prototyping to Design for User Experience」

講師: Prof. Monica Bordegoni (Politecnico di Milano, Italy)

B種分科会「中国四国地区における先端機素潤滑設計技術の基礎に関する研究調査分科会」

主査: 宮近幸逸氏(鳥取大学) 期間: 2014年4月～2015年3月

共催: 日本機械学会機素潤滑設計部門 A-TS 11-3 中国四国機素潤滑設計技術研究会

日本機械学会中国四国支部 ND&T 研究会

第7回例会 2014年7月25日(金) 岡山大学工学部 参加者18名

講演: 自動車部品適用における DLC トライボロジー技術

講師: 加納 眞氏 神奈川県産業技術センター 機械・材料技術部

講演: 人工関節摺動面摩擦とその低減について

講師: 井上貴之氏 ナカシマメディカル(株) 開発部

講演: 全く新しい潤滑材としての酸化グラフェンの可能性

講師: 木之下博氏 岡山大学大学院 自然科学研究科

学術講演会報告: 第14回日本機械学会機素潤滑設計部門講演会

講師: 関 正憲 岡山理科大学工学部

第8回例会 2014年10月10日(金) 広島大学学士会館 参加者21名

講演: 軸受, 歯車の疲労損傷に及ぼす潤滑油の影響

講師: 田本芳隆氏 出光興産株式会社

講演: ベルト挟圧力設定のための摩擦特性解析

講師:西澤博幸氏 株式会社豊田中央研究所
講演:溶射技術による新たな機能開発と産業展開
講師:峪田宜明氏 倉敷ボーリング機工株式会社
学術講演会報告:International Gear conference 2014
講師:宮近幸逸氏 鳥取大学大学院 工学研究科
学術講演会報告:The 3rd International Conference on Design Engineering and Science
講師:永村和照 広島大学大学院 工学研究科

3.2 第21回設計フォーラム

2014年5月24日(土) 明治大学 中野キャンパス

テーマ:「コンテストや競技会を通じた創造性育成教育の取り組み事例—学生の視点からみた報告—」

(1) 東京工業大学マイスターの鳥人間コンテストへの取り組み

講演:杉本大河氏, 岡部紘介氏(東京工業大学)

(2) 工学院大学ソーラーカー 世界大会への取り組み

講演:行方吾一氏, 齋藤 翔氏, 佐藤陽紀氏, 濱根洋人氏(工学院大学)

(3) Formula SAE を通じた世界への挑戦

講演:藤本哲也氏(上智大学)

3.3 設計オープンセミナー

3.3.1 第18回設計オープンセミナー

2014年11月13日(木) 工学院大学新宿校舎

講演題目:「昆虫に学ぶロボット設計」

講演:菊池耕生氏(千葉工業大学)

3.3.2 第19回設計オープンセミナー

2015年1月20日(火) 工学院大学新宿校舎

講演題目:「プラント配管におけるねじ構造の設計に関する研究」

・フランジ構造の設計指針の課題

・ねじ栓構造の設計指針の課題

・質疑応答

講演:辻 裕一氏(東京電機大学)

講演:小林光男氏(工学院大学)

3.3.3 第20回設計オープンセミナー

2015年3月13日(金) 工学院大学新宿校舎

講演題目:「新しいパラレルメカニズムとその応用」

講演:田中 豊氏(法政大学)

4. 集会事業

4.1 2014年度春季研究発表講演会

2014年5月24日(土) 明治大学 中野キャンパス

講演件数:68件

特別講演:「ペーパーファブリケーションの開発とその設計デザインへの応用」

講師:萩原一郎氏(明治大学 研究・知財戦略機構・特任教授)

4.2 2014年度秋季研究発表講演会

2014年10月4日(土) 山形大学工学部 講演件数:78件

特別講演:「3Dゲルプリンターが加速する「化学」×「機械」のデジタルファブリケーション」

講師:古川英光氏 山形大学大学院 理工学研究科 教授

4.3 2014年度春季研究発表講演会優秀発表賞・学生優秀発表賞

4.3.1 優秀発表賞 2件

(1) 竹内彰敏氏(高知工科大学)

講演:「モデル指による粗さ面性状の評価の試み」

(2) 澤井 猛氏(大阪産業大学)

講演:「マイクロドリルによる黄銅の微細穴あけ加工の切削挙動について」

4.3.2 学生優秀発表賞 3件

- (1) 古田育生氏(早稲田大学大学院)
講演:「軸受支持粘弾性体の温度特性が気体潤滑ヘリングボーンジャーナル軸受の軸受特性に及ぼす影響」
指導教員賞:富岡 淳氏(早稲田大学), 宮永宜典氏(関東学院大学)
- (2) 村上伸吾氏(奈良工業高等専門学校 専攻科)
講演:「バッチ材による有円孔平板の応力集中の緩和方法に関する研究」
指導教員賞:榎 真一氏(奈良工業高等専門学校)
- (3) 飯島駿輔氏(明治大学大学院)
講演:「初期設計段階における境界条件の変化に対応する設計方法の提案」
指導教員賞:井上全人氏(明治大学)
4. 4 2014年度秋季研究発表講演会優秀発表賞・学生優秀発表賞
4. 4. 1 優秀発表賞 3件
- (1) 柴田 圭氏(東北大学)
講演:「移動型靴/床静・動摩擦係数測定システムを用いた床材の耐滑性評価に関する研究」
- (2) 宍戸道明氏(鶴岡工業高等専門学校)
講演:「離島の省エネルギーと防災対策を課題としたエンジニアリングデザイン教育」
- (3) 山野光裕氏(山形大学)
講演:「大学における自由参加型ロボット工学教育の取り組み」
4. 4. 2 学生優秀発表賞 3件
- (1) 樋口裕成氏(東北大学大学院)
講演:「目標 COP を用いたすべり転倒危険性評価に関する研究」
指導教員賞:山口 健氏, 堀切川一男氏(東北大学)
- (2) 野口敬央氏(東北大学大学院)
講演:「制動性に優れた自転車用ブレーキシューの開発」
指導教員賞:山口 健氏, 柴田 圭, 堀切川一男氏(東北大学)
- (3) 笠井 航氏(明治大学大学院)
講演:「回り階段昇降が可能な 4+1 脚型ロボットの設計開発—安定昇降のための動作制御—」
指導教員賞:加藤恵輔氏(明治大学)
4. 5 講習会・見学会
4. 5. 1 製図教育セミナー
2014年8月7日(水)～8日(金) 出席者:3名
・製図教育の考え方, 製図事例研究他
・機械加工の種類, 製作図から加工方案, 組立図から組み立て方案等
4. 5. 2 第21回東京都高等学校工業科生徒研究成果発表大会(後援)
2014年11月22日(土) 東京都立総合工科高等学校 視聴覚ホール
日本設計工学会賞:東京都立八王子桑志高等学校「庭園/枯山水の製作」
4. 5. 3 日本機械学会共催教育事例発表会「技術と社会の関連を巡って～過去から未来を訪ねる」
2014年11月15日(土) 愛知大学
4. 5. 4 見学会
2015年2月10日(火) 参加者15名
東京都国分寺市 リオン株式会社殿
講演:「難聴の聞こえを補う補聴器のテクノロジーについて」
講師:成沢良幸取締役
4. 6 第3回設計工学に関する国際会議(International Conference on Design Engineering and Science 2014)
2014年8月31日(日)～9月3日(水) 講演件数:90件
会場:Parkhotel Congress Center Pilsen, Czech Republic
4. 7 Design シンポジウム2014
共催:日本設計工学会(幹事学会), 日本機械学会, 精密工学会, 日本建築学会, 日本デザイン学会
人工知能学会
2014年11月11日(火)～13日(木) 講演件数:100件
特別講演:「デザイン:人と人工物の幸福な関わりを創造すること」

講師:山中俊治氏 東京大学 生産技術研究所 機械・生体系部門 教授

特別講演:「一般設計学の40年」

講師:吉川弘之氏 独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター センター長

5. 支部活動

5.1 北海道支部

5.1.1 支部総会

2015年3月24日(火) 北海道大学工学部A101 会議室

5.1.2 商議員会・支部監査

2015年3月24日(火) 北海道大学工学部A101 会議室

5.1.3 幹事会

第1回 2014年9月5日(金) 千歳アウトレットモール レラ

第2回 2015年3月24日(火) 北海道大学工学部A101 会議室

5.1.4 技術交流会

2015年3月24日(火) 北海道大学工学部A101 会議室

5.1.5 事業報告

(1) 見学会(千歳地区)

2014年9月5日(金) セイコーエプソン(株)千歳事業所

(2) 研究発表講演会

2015年3月24日(火) 北海道大学工学部A101 会議室

(i) 小林光男氏「高圧設備のねじ構造における設計指針に関する研究」

(ii) 石川京祐氏「規格外大根排除装置の開発」

(iii) 丸山 翼氏「大規模実環境アクセシビリティ評価に向けたデジタルヒューマン歩行シミュレーションの開発」

(iv) 野口 勉氏「身体加速度による歩行状態認識」

(v) 印南信男氏「DPSOを用いた多目的最適化手法に基づくグループ編成の解法」

(vi) 小山内武則氏「鉄線籠型護岸用メッキ鉄線の耐食性評価と河川敷設構造物の腐食状態について」

(vii) 大竹秀雄氏「追尾型太陽光発電システムの性能に関する研究」

(viii) 平元理峰氏「軸流ファンを用いた着氷に関する実験的研究」

(ix) 早坂洋史氏「アラスカにおける激しい火災予報のための気象分析」

(3) 技術講演会

2014年11月28日(金) 北海道大学大学院情報科学研究科棟2階 A24 講義室

主催:日本機械学会北海道支部

協賛:日本設計工学会北海道支部, 精密工学会北海道支部, 計測自動制御学会北海道支部

高谷裕浩氏「マイクロな世界の3次元計測と制御」

(4) 特別講演会

(i) 2014年8月1日(金) 北海道大学大学院情報科学研究科棟2階 A21 講義室

主催:日本機械学会北海道支部

協賛:日本設計工学会北海道支部, 精密工学会北海道支部, 計測自動制御学会北海道支部

講演:「3Dプリンタの最新技術動向と将来」

講師:檜原弘之氏 九州工業大学大学院情報工学研究院 機械情報工学研究系 教授

(ii) 2015年3月24日(火) 北海道大学工学部A101 会議室

講演:「デジタルハンド構築とその製品設計への応用」

講師:金井 理氏 北海道大学大学院情報科学研究科 システム情報科学専攻 教授

講演:「ヒト型数値モデルの制作と駆動」

講師:菅原幸夫氏 北見工業大学工学部 機械工学科 准教授

5.1.6 会員動向

・支部会員数 名誉会員:2名, 正会員:33名, 学生員:7名 合計:42名

・支部賛助会員:7社

5.2 東北支部

5.2.1 支部総会

- 2014年5月16日(金) 東北大学大学院工学研究科・工学部 青葉記念会館
出席者:44名(委任状含む)
- 5.2.2 商議員会
2014年5月16日(金) 東北大学大学院工学研究科・工学部 青葉記念会館
出席者:24名(委任状含む)
- 5.2.3 幹事会
(1)2014年5月16日(金) 東北大学大学院工学研究科・工学部 青葉記念会館
出席者:12名
(2)2014年10月4日(土) 山形大学工学部4号館2階ゼミ室
出席者:10名
- 5.2.4 事業報告
(1)研究発表講演会(学会秋季研究発表講演会)
開催:2014年10月4日(土) 山形大学工学部 講演件数:78件
(2)特別講演
講演:「3Dゲルプリンターが加速する「化学」×「機械」のデジタルファブリケーション」
講師:古川英光氏 山形大学大学院 理工学研究科 教授
(3)見学会及び技術講演会
共催:(公社)精密工学会東北支部,(一社)日本塑性加工学会東北・北海道支部
開催:2014年10月3日(金) 参加者:28名
会場:株式会社小森マシンナリー殿
講演:「オフセット印刷機設計概論」
講師:佐藤典之氏 株式会社小森マシンナリー 設計課長代理
(4)技術交流会
開催:2014年10月3日(金) 参加者:38名
会場:上杉城史苑(山形県米沢市)
- 5.2.5 支部地域活動に対する補助事業
(1)EVエコラン出場支援
主催:福島県立ポリテクカレッジ アカデミー浜
共催:(公社)日本設計工学会東北支部
開催:2014年8月23日(土)～24日(日)
会場:会場:スポーツランドSUGO 参加者:26名
(2)2014電気自動車エコラン競技大会 in SUGO
主催:電気自動車エコラン競技大会実行委員会
共催:(公社)計測自動制御学会東北支部,(公社)日本設計工学会東北支部,キャパシターフォーラム
仙台高等専門学校
開催:2014年8月23日(土)～24日(日)
会場:会場:スポーツランドSUGO
参加者:約600名,参加チーム43(うち,高校生を含むチーム26)
(3)特別講演
主催:八戸工業大学工学部機械情報技術学科
共催:(公社)日本設計工学会東北支部,(一財)青森県工業技術教育振興会
協賛:(公社)自動車技術会東北支部
講演:「クルマのデザイン～夢を形へ～」
講師:渋谷克博氏 元三菱自動車株式会社 デザイン部長
会場:八戸工業大学 M107教室 聴講者:100名
- 5.2.6 JSDE会誌・支部HP
(1)シリーズ:研究室紹介リレー
設計工学会誌第49巻12号
宮脇和人氏(秋田工業高等専門学校 機械工学科)
亀谷裕敏氏(石巻専修大学 理工学部機械工学科)

(2) 支部HP管理担当

大町竜哉氏(山形大学大学院 理工学研究科 留任)

(3) 2015・2016年度支部役員改選

期間:2015年1月16日～1月30日

商議員26名選出

支部長選挙:2015年2月4日～2月13日実施

支部長に大黒正敏氏(八戸工業大学 教授)を選出

5.3 東海支部

5.3.1 支部総会

2014年5月23日(金)

名城大学名駅サテライト 多目的室

参加者:21名

5.3.2 商議員会:

2014年5月23日(金)

名城大学名駅サテライト 会議室

2015年1月30日(金)

名城大学名駅サテライト 会議室

5.3.3 幹事会:開催:5回

名城大学名駅サテライト 会議室(4/25, 7/25, 9/26, 12/5, 2015/1/30)

5.3.4 事業報告

(1) 特別講演

2014年5月23日(金)

名城大学名駅サテライト 多目的室

参加者:51名

講演:「国際宇宙ステーションのすべて」～多国籍閉鎖空間で活躍する宇宙飛行士～

講師:澤岡 昭氏 JAXA 研究総括, 大同大学学長

(2) 2014年度東海支部研究発表講演会

2015年3月11日(水)

名城大学天白キャンパス

参加者:62名

(3) 講習会

機械製図講習会

2014年4月14日(火)

第1回講習会

参加者:38名

2014年4月21日(火)

第2回講習会

参加者:38名

2014年5月12日(火)

第3回講習会

参加者:38名

(4) 特別講演と見学会

開催:2014年11月28日(金)

参加者:12名

会場:スズキ株式会社殿歴史館

講演:「スズキ株式会社の最新技術

講師:宮井研二氏 スズキ㈱技術支援部 技術教育課長

(5) 見学会

(i) 第78回見学会

2014年7月2日(水) 株式会社松本義肢製作所殿

参加者:16名

(ii) 第79回見学会

2015年1月23日(金) NTN 株式会社殿 桑名製作所

参加者:29名

(6) 協賛行事

(i) 見学会

・精密工学会東海支部見学会 2014年5月30日(金)

参加者:21名

ブラザー工業株式会社殿刈谷工場

・精密工学会東海支部/日本機械学会東海支部共催 2014年10月9日(木)

参加者:29名

東芝機械株式会社殿沼津本社工場

・日本機械学会東海支部第154回見学会 2014年11月26日(水)

参加者:38名

名古屋大学ナショナルコンポジットセンター

(ii) 講演会

・日本機械学会東海支部第3回講演会 2014年11月14日(金)

参加者:63名

演題:「ヒトにやさしいキカイのはなし」

(iii) 講習会

・日本機械学会東海支部第124回講習会 2014年7月8日(火)

参加者:95名

共催:精密工学会東海支部

「科学英語の書き方とプレゼンテーション」

- ・精密工学会東海支部講習会 2014年9月4日(木)～29日(月) 参加者:50名
共催:日本機械学会東海支部
「ものづくり 実践講座シリーズ」全5講座
- ・日本機械学会東海支部講習会 2014年10月14日(火)～15日(水) 参加者:27名
「第3回機械工学基礎講座—機械設計—」全2回
- ・日本機械学会東海支部第125回講習会 2014年10月28日(火) 参加者:85名
共催:精密工学会東海支部
「科学英語の書き方とプレゼンテーション」
- ・日本機械学会東海支部第126回講習会 2015年1月21日(水) 参加者:68名
「将来の輸送機器を支える最新技術と動向」

5.4 北陸支部

5.4.1 支部総会

2014年6月21日(土) 金沢工業大学

5.4.2 商議員会

2014年6月21日(土) 金沢工業大学

5.4.3 幹事会

2014年6月14日(土) 金沢工業大学

2014年12月20日(土) 金沢工業大学

5.4.4 事業報告

(1) 第39回特別講演

2014年6月21日(土) 金沢工業大学

講演:「高性能リチウムイオン電池システムの研究」

講師:堀江英明氏 東京大学 生産技術研究所 特任教授

(2) 2014年度北陸支部研究発表講演会

2014年6月21日(土) 金沢工業大学

講演発表:29名

(3) 第93回講演会・見学会

2014年10月27日(月) 株式会社スカイ殿

参加者:29名

講演:「スカイで取り組んでいる精密機械板金加工の事例紹介」

講師:堺 哲也氏 株式会社スカイ

見学:スカイ第1, 第2工場(精密機械板金加工)組立工場(電源組立)

(4) 第94回講演会・見学会

2014年11月17日(月) 石川県工業試験場殿

参加者:42名

講演:「石川県における炭素繊維分野の取り組みと熱可塑性 CFRP 研究開発事例の紹介」

講師:多加充彦氏 石川県工業試験場 企画指導部 次世代技術開発支援室

見学:いしかわ次世代産業創造支援センター

(5) 第95回講演会・見学会

2014年12月5日(金) 福井大学殿

参加者:178名

講演:「SKYACTIV テクノロジーとその誕生を支えたモデルベース開発」

講師:清水 良氏 マツダ株式会社 パワートレイン開発部 主幹

(6) 協賛事業

2014年11月8日(土) 金沢大学角間キャンパス

参加者:12名

主催:日本機械学会北陸信越支部

「CAE 技術者のための計算力講習会」, CAE 実技講習会

講演:「計算力学技術者に必要とされる有限要素法の基礎知識について」

講師:坂本二郎氏 金沢大学理工研究域 機械工学系 教授

5.5 関西支部

5.5.1 定時総会

2014年4月12日(土) 大阪電気通信大学

出席者:15名

懇談会 大阪電気通信大学

出席者:16名

- 5.5.2 商議員会
- | | | | |
|-------|---------------|----------|---------|
| 第146回 | 2014年4月12日(土) | 大阪電気通信大学 | 出席者:12名 |
| 第147回 | 2014年9月13日(土) | 大阪電気通信大学 | 出席者:9名 |
| 第148回 | 2015年1月24日(土) | 大阪電気通信大学 | 出席者:11名 |
- 5.5.3 幹事会
- | | | | |
|------|---------------|----------|---------|
| 第38回 | 2014年9月13日(土) | 大阪電気通信大学 | 出席者:8名 |
| 第39回 | 2015年2月21日(土) | 大阪電気通信大学 | 出席者:11名 |
- 5.5.4 事業報告
- (1)特別講演 2014年4月12日(土) 大阪電気通信大学 出席者:13名
講演:「3Dプリンティング技術を用いた整形外科治療」
講師:花之健仁内氏 大阪産業大学工学部 准教授
- (2)2014年度関西支部研究発表講演会
2014年11月22日(土) 大阪電気通信大学 出席者:57名
懇談会 大阪電気通信大学 出席者:28名
- (3)第175回研究会(第2研究委員会担当)
2014年6月7日(土) 大阪電気通信大学 出席者:10名
講演:「容器内液体の攪拌方法の種類とその特徴」
講師:井口 学氏 大阪電気通信大学 教授
- (4)第176回研究会(第1研究委員会担当)
2014年9月13日(土) 大阪電気通信大学 出席者:16名
講演1:「脳動脈瘤塞栓コイルの設計:力学シミュレーションによる試行実験と治療支援」
講師:和田成生氏 大阪大学大学院 基礎工学研究科 教授
講演2:「環境対応型歯車の制作と設計基準の検討」
講師:青山栄一氏 同志社大学 教授
講演3:「新しい価値は, 新製品設計によつてのみ創成されるものか?」
講師:伊藤宏幸氏 ダイキン工業(株) テクノロジーイノベーションセンター設立準備室
- (5)第177回研究会(第2研究委員会担当)
2014年12月13日(土) 大阪電気通信大学 出席者:11名
講演1:「イギリスにおける工学教育の現状と課題」
講師:森 幸治氏 大阪電気通信大学 工学部機械工学科 教授
講演2:「設計工学国際会議に参加して」
講師:新関雅俊氏 大阪電気通信大学 工学部電子機械工学科 准教授
- (6)第178回研究会(第1研究委員会担当)
2015年1月24日(土) 大阪電気通信大学 出席者:16名
講演1:「Field-Based Learning のデザイン—京都大学デザインスクールの教育事例紹介—」
講師:松原 厚氏 京都大学大学院工学研究科
講演2:「液化ガス運搬船開発やあれこれ」
講師:村尾邦明氏 元川崎重工業株式会社
- (7)第88回見学会
2014年8月25日(月) 奈良県立 奈良朱雀高等学校殿 出席者:9名
- 5.6 中国支部**
- 5.6.1 定時総会
2014年6月7日(土) 広島工業大学広島校舎 出席者:44名(委任状31名)
- 5.6.2 商議員会
2014年6月7日(土) 広島工業大学広島校舎 出席者:12名
- 5.6.3 幹事会
第1回 2014年6月7日(土) 広島工業大学広島校舎 出席者:12名
第2回 2014年12月6日(土) 広島工業大学広島校舎 出席者:11名
- 5.6.4 事業報告
(1)特別講演会

- 2014年6月7日(土) 広島工業大学広島校舎 参加者:17名
 講演:「3Dプリンタの歴史とこれからの動向」
 講師:白石政良氏 (株)ムトーエンジニアリング パーソナル 3Dプリンタ開発室
- (2)第30回研究発表講演会
 2014年6月7日(土) 広島工業大学広島校舎 参加者:28名
 (i)摩擦調整機構を用いた新型トルクリミッタの損傷と耐久性 上月具挙(広島国際大)
 (ii)流体潤滑を利用した小型減速機鋼の開発 吾郷健二(前田精密製作所)
 (iii)平均流モデルを用いたメカニカルシールの潤滑特性解析 大藪美貴子(早稲田大・院)
 (iv)高周波焼入れエンジンフライホイールギヤの曲げ疲労強度に及ぼす加熱条件及び歯車構造の影響 坂本憲一(鳥取大)
 (v)高かみあい率非対称歯形平歯車の設計 栗本拓哉(広島大・院)
 (vi)呉高専機械工学科における3Dプリンタを用いた設計教育 上寺哲也(呉工業高等専門学校)
 (vii)各種高速度工具鋼ホブの耐久力 久保明雄(九州産業大)
 (viii)ピーニングを施した浸炭硬化ローラの疲労寿命と表面性状の関係 永橋優太(岡山大・院)
 (ix)水潤滑下におけるDLC膜の摩擦・摩擦挙動に及ぼす機械的特性の影響 張 超群(岡山大・院)
 (x)音・振動情報を捉える共鳴構造を利用した体表脈波センシングシステムの開発 小島重行(デルタツーリング)
- (3)第37回講習会
 2014年12月6日(土) 広島工業大学広島校舎 参加者:19名
 テーマ「グローバルなものを支える設計技術と先進技術開発」
 (i)建設機械産業の現状と将来 市場と技術の動向
 講師:下垣内宏氏 コベルコ建機エンジニアリング(株) 代表取締役
 (ii)建設機械の先進技術について
 講師:中住 晃氏 コベルコ建機(株) グローバルエンジニアリングセンター シニアマネージャー
- (4)第76回見学会
 2014年12月17日(水) 株式会社前川製作所殿広島工場 参加者:16名
- (5)中国支部設立40周年記念行事
 2014年12月6日(土) 広島工業大学広島校舎 参加者:11名
 記念講演:「設計工学の未来」 講師:笹島和幸氏 日本設計工学会会長
 記念誌「日本設計工学会中国支部40周年記念 40年の歩み」発行

5.7 四国支部

5.7.1 支部総会

2015年3月13日(金) 新居浜工業高等専門学校 出席者:19名(委任状11名)

5.7.2 幹事会

2015年3月13日(金) 新居浜工業高等専門学校

5.7.3 事業報告

(1)特別講演会

2015年3月13日(金) 新居浜工業高等専門学校 出席者:22名

講演:「燃料電池用電極触媒の開発」

講師:関 安宏氏 エヌ・イーケムキャット(株) 触媒開発センター

(2)2014年度四国支部研究発表講演会

2015年3月13日(金) 新居浜工業高等専門学校 出席者:20名

(3)技術交流会

2015年3月13日(金) 新居浜工業高等専門学校 出席者:18名

(4)技術講演会

・第1回技術講演会 2014年9月3日(水) 香川高等専門学校 参加者:17名

講演:「まだ間に合う3DCADと3Dプリンター」

講師:金子俊一氏 (株)ムトーエンジニアリング 事業統括室

・第2回技術講演会 2014年9月4日(木) 愛媛県産業技術研究所 参加者:15名

講演:「設計及び機械加工に関する技術講座」

講師:篠田 孝氏, 白神 岳氏 ソリッドワークス・ジャパン(株) 西日本営業部

(5)見学会

- | | | |
|---------------|-------------|---------|
| ・2014年9月5日(金) | 中道鉄工株式会社殿 | 参加者:12名 |
| ・2015年3月6日(金) | 高知機型工業株式会社殿 | 参加者:13名 |

5.8 九州支部

5.8.1 第47回通常支部総会

2014年5月31日(土) クローバープラザ(福岡市春日市) 出席者:11名(委任状27名)

5.8.2 商議委員会

2014年5月31日(土) クローバープラザ(福岡市春日市)

5.8.3 幹事会

3回開催(2014年5月31日, 2014年12月13日, 2015年3月21日, およびメール会議)

5.8.4 事業報告

(1)技術講演会

2014年5月31日(土) クローバープラザ(福岡市春日市) 参加者:13名

講演:「3次元形状をデジタル化する～非接触3次元計測とそのデータ活用～」

講師:新見研二氏, 前田 礼氏 株式会社トヨタケラム営業部 九州営業室

(2)研究調査事業

- | | | | |
|----------------|------------------|---------|--|
| 「幾何公差をどう教えるか」 | 第3回 | | |
| 2014年6月21日(土) | 九州大学大橋キャンパス321教室 | 参加者:13名 | |
| 「幾何公差をどう教えるか」 | 第4回 | | |
| 2014年8月1日(金) | 北九州工業高等専門学校 | 参加者:8名 | |
| 「幾何公差をどう教えるか」 | 第5回 | | |
| 2014年10月25日(土) | 九州大学大橋キャンパス321教室 | 参加者:10名 | |
| 「幾何公差をどう教えるか」 | 第6回 | | |
| 2015年1月10日(土) | 九州大学大橋キャンパス321教室 | 参加者:7名 | |

(3)見学会

2014年6月21日(金) 久留米高専ものづくり教育センター殿 参加者:11名

(4)技術交流会・懇談会

2014年5月31日(土)	express cafe(福岡市春日市)	参加者:11名
2015年1月10日(土)	九州大学大橋キャンパス321教室	参加者:6名

(5)共催事業

- | | | |
|-------------------------|-------|-------------|
| 2014年8月25日(月), 26日(火) | 主催・会場 | 久留米工業高等専門学校 |
| テーマ「第19回 3D-CAD 基礎講座」 | | 参加者:12名 |
| 2014年9月24日(水), 25日(木) | 主催・会場 | 久留米工業高等専門学校 |
| テーマ「第20回 3D-CAD/CAE 講座」 | | 参加者:6名 |
| 2014年12月3日(水) | 主催・会場 | 久留米工業高等専門学校 |
| テーマ「第21回 公差設計講座」 | | 参加者:6名 |

6. 出版事業

6.1 会誌「設計工学」12巻と特集記事のタイトル

- | | |
|---------|-------------------------|
| 第49巻4号 | ユーザビリティの評価と設計 |
| 第49巻5号 | 水中ロボットの最先端と水中ロボットコンテスト |
| 第49巻6号 | 医療・手術と機械設計 |
| 第49巻7号 | 社会とのインタラクションを考えた人工物の設計 |
| 第49巻8号 | 春季/秋季 研究発表講演会優秀論文特集 |
| 第49巻9号 | 機械系のメカトロニクス教育の現状(3) |
| 第49巻10号 | 自動車部品の最新技術 |
| 第49巻11号 | 非破壊検査技術の最新動向 |
| 第49巻12号 | 自動車の開発に関わるモデルベース解析事例 |
| 第50巻1号 | コンテストや競技会へのチャレンジ(学生の視点) |

第50巻2号 快音設計

第50巻3号 医用機械システムの設計と課題

6.2 2014年年度論文賞・奨励賞・MIR賞

6.2.1 論文賞 3件

(1)第49巻2号「圧電素子を用いたすべり案内面の浮き上がり変位補正に関する研究」

堤 博孝氏, 塚原 拓氏, 田端順平氏, 磯部浩巳氏

(2)第49巻11号「サイクロン設計に関する調査研究(第1報, 流体解析によるサイクロン内部の流れ場調査)」

小崎裕平氏, 山中義也氏, 竹島敬志氏

(3)第49巻3号「理美容・医療用はさみの挟み込み挙動に関する研究」

飯村 崇氏, 井山俊郎氏, 井上研司氏

6.2.2 奨励賞 1件

第49巻12号「超硬合金の耐表面損傷性の評価法開発に関する研究

—マイクロスラリージェットエロージョン(MSE) 試験結果—

山本康博氏

6.2.3 MIR賞 3編

(1)第49巻6号「医デジ化にもとづく非侵襲超音波医療診断・治療統合システムの構築法」

小泉憲裕氏, 月原弘之氏, 光石 衛氏

(2)第49巻5号「AUV Tri-Ton —海底熱水地帯の3次元画像化をめざして—」

巻 俊宏氏

(3)第49巻10号「湿式摩擦材の最新技術」

北原 俊氏, 丸尾賢司氏

7. 表彰事業

7.1 2014年度武藤栄次賞優秀学生賞 129名に贈賞

学部卒業生:64名, 大学院修士課程修了生:51名, 高等専門学校卒業生:14名

7.2 2014年度武藤栄次賞優秀設計賞 1件

設計装置:知能化された機能性プラスチックフィルム巻取装置ワインドスターの開発

設計者:橋本 巨氏(東海大学), 富永保昌氏, 西村高博氏, 森川 亮氏(富士機械工業株式会社)

7.3 2014年年度武藤栄次賞 Valuable Publishing 賞 3件

(1)出版物:入門 ウェブハンドリング

橋本 巨氏(東海大学), 川上幸一氏(株式会社加工技術研究会)

(2)出版物:はじめてのトライボロジー

佐々木信也, 野口昭治氏(東京理科大学), 志摩政幸, 地引達弘氏(東京海洋大学)他

(3)出版物:トラブルを未然に防ぐねじ設計法と保全対策

橋村真治氏(芝浦工業大学)

7.4 2014年度功労賞

風間俊治氏(室蘭工業大学 機械航空創造系学科 機械システム工学コース)

永村和照氏(広島大学 第一類 機械システム工学専攻)

東町高雄氏(崇城大学 工学部機械工学科)

Ⅲ 平成26年度収支計算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	1,920,677	1,996,231	-75,554	
会費・入金収入	10,226,460	10,543,250	-316,790	
研究調査事業	212,000	192,000	20,000	
集会事業	3,540,225	2,094,958	1,445,267	
出版事業	5,632,000	3,729,800	1,902,200	
表彰・周年事業	4,750,629	0	4,750,629	国際会議(平成26年度)
雑収入	357,257	715,697	-358,440	
経常収益計	26,639,248	19,271,936	7,367,312	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	324,235	472,824	-148,589	
集会事業	3,950,892	3,354,372	596,520	
出版事業	8,995,293	7,273,398	1,721,895	
表彰・周年事業	5,128,245	655,499	4,472,746	国際会議(平成26年度)
事業費計	18,398,665	11,756,093	6,642,572	
管理費				
給与等	2,375,840	2,391,773	-15,933	
会議費	657,584	717,448	-59,864	
旅費交通費	1,800,070	1,880,170	-80,100	
通信運搬費	946,080	1,120,365	-174,285	
消耗品費	354,922	359,480	-4,558	
印刷製本費	235,230	210,841	24,389	
賃借料	2,335,172	2,309,400	25,772	
雑費	922,406	970,929	-48,523	
光熱費	120,546	107,115	13,431	
修繕費	43,200	42,000	1,200	
管理費計	9,791,050	10,109,521	-318,471	
予備費				
予備費計	0	0	0	J-Stage化予算
経常費用計	28,189,715	21,865,614	6,324,101	
評価損益等調整前当期経常増減	0	0	0	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	-1,550,467	-2,593,678	1,043,211	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,499,533	-2,593,678	4,093,211	
一般正味財産期首残高	12,438,540	15,032,218	-2,593,678	
一般正味財産期末残高	13,938,073	12,438,540	1,499,533	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	198,800,000	198,800,000	0	
指定正味財産期末残高	195,800,000	198,800,000	-3,000,000	
III 正味財産期末残高	209,738,073	211,238,540	-1,500,467	

平成26年度収支計算書内訳表

平成26年4月1日～平成27年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

I 一般正味財産増減の部

1. 収入の部

単位:円

科 目	公益事業							法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3	共通	小計		
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 特定資産運用益	0	0	0	0	800,000	0	800,000	1,120,677	1,920,677
2. 会費・入会金収入	0	0	2,131,660	0	0	4,047,400	6,179,060	4,047,400	10,226,460
3. 研究調査事業	212,000	0	0	0	0	0	212,000	0	212,000
4. 集会事業	0	2,545,000	995,225	0	0	0	3,540,225	0	3,540,225
5. 出版事業	0	0	0	5,632,000	0	0	5,632,000	0	5,632,000
6. 表彰事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 周年事業	0	0	0	0	4,750,629	0	4,750,629	0	4,750,629
8. 雑収入	0	0	203,687	0	0	0	203,687	153,570	357,257
当期収入小計	212,000	2,545,000	3,330,572	5,632,000	5,550,629	4,047,400	21,317,601	5,321,647	26,639,248
当期収入合計		6,087,572		5,632,000	5,550,629	4,047,400	21,317,601	5,321,647	26,639,248

2. 支出の部

科 目	公益事業							法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3	共通	小計		
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 事業費									
1.1 研究調査事業	145,280	0	178,955	0	0	0	324,235	0	324,235
1.2 集会事業	0	2,450,285	1,500,607	0	0	0	3,950,892	0	3,950,892
1.3 出版事業	0	0	0	8,995,293	0	0	8,995,293	0	8,995,293
1.4 表彰事業	0	0	0	0	411,060	0	411,060	0	411,060
1.5 周年事業	0	0	0	0	4,717,185	0	4,717,185	0	4,717,185
事業費小計	145,280	2,450,285	1,679,562	8,995,293	5,128,245	0	18,398,665	0	18,398,665
事業費合計		4,275,127		8,995,293	5,128,245	0	18,398,665	0	18,398,665
2. 管理費									
2.1 給与等	0	0	200,000	0	0	1,087,920	1,287,920	1,087,920	2,375,840
2.2 会議費	42,957	94,000	84,457	140,800	0	0	362,214	295,370	657,584
2.3 旅費交通費	83,000	94,000	553,000	140,000	0	372,000	1,242,000	558,070	1,800,070
2.4 通信運搬費	2,200	0	160,965	83,390	125,360	229,600	601,515	344,565	946,080
2.5 消耗品費	8,964	0	19,155	0	41,110	0	69,229	285,693	354,922
2.6 印刷製本費	0	0	40,000	0	0	0	40,000	195,230	235,230
2.7 賃借料	0	0	31,272	0	0	1,151,950	1,183,222	1,151,950	2,335,172
2.8 雑費	0	86,190	210,929	48,170	0	0	345,289	577,117	922,406
2.9 光熱費	0	0	0	0	0	0	0	120,546	120,546
2.10 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	43,200	43,200
管理費小計	137,121	274,190	1,299,778	412,360	166,470	2,841,470	5,131,389	4,659,661	9,791,050
管理費合計		1,711,089		412,360	166,470	2,841,470	5,131,389	4,659,661	9,791,050
3. 予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期支出小計	282,401	2,724,475	2,979,340	9,407,653	5,294,715	2,841,470	23,530,054	4,659,661	28,189,715
当期支出合計		5,986,216		9,407,653	5,294,715	2,841,470	23,530,054	4,659,661	28,189,715
当期収支差額小計	-70,401	-179,475	351,232	-3,775,653	255,914	1,205,930	-2,212,453	661,986	-1,550,467
当期収支差額合計		101,356		-3,775,653	255,914	1,205,930	-2,212,453	661,986	-1,550,467
当期一般正味財産増減額									1,499,533
一般正味財産期首残高									12,438,540
一般正味財産期末残高									13,938,073
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額									-3,000,000
指定正味財産期首残高									198,800,000
指定正味財産期末残高									195,800,000
III 正味財産期末残高									209,738,073

注記

□ 資金の範囲:現金預金及び定期預金

IV 平成26年度正味財産増減計算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減	計 画	計 画 比
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
特定資産運用益	1,920,677	1,996,231	-75,554	2,000,000	96.0%
会費・入金収入	10,226,460	10,543,250	-316,790	10,437,000	98.0%
研究調査事業	212,000	192,000	20,000	450,000	47.1%
集会事業	3,540,225	2,094,958	1,445,267	2,082,000	170.0%
出版事業	5,632,000	3,729,800	1,902,200	3,980,000	141.5%
表彰・周年事業	4,750,629	0	4,750,629	4,890,000	97.1%
雑収入	357,257	715,697	-358,440	405,000	88.2%
経常収益計	26,639,248	19,271,936	7,367,312	24,244,000	109.9%
(2) 経常費用					
事業費					
研究調査事業	324,235	472,824	-148,589	879,000	36.9%
集会事業	3,950,892	3,354,372	596,520	2,961,000	133.4%
出版事業	8,995,293	7,273,398	1,721,895	7,442,000	120.9%
表彰・周年事業	5,128,245	655,499	4,472,746	2,678,000	191.5%
事業費計	18,398,665	11,756,093	6,642,572	13,960,000	131.8%
管理費					
給与等	2,375,840	2,391,773	-15,933	2,572,000	92.4%
会議費	657,584	717,448	-59,864	1,360,000	48.4%
旅費交通費	1,800,070	1,880,170	-80,100	3,157,000	57.0%
通信運搬費	946,080	1,120,365	-174,285	1,156,000	81.8%
消耗品費	354,922	359,480	-4,558	592,000	60.0%
印刷製本費	235,230	210,841	24,389	351,000	67.0%
賃借料	2,335,172	2,309,400	25,772	2,340,000	99.8%
雑費	922,406	970,929	-48,523	1,878,000	49.1%
光熱費	120,546	107,115	13,431	120,000	100.5%
修繕費	43,200	42,000	1,200	42,000	102.9%
管理費計	9,791,050	10,109,521	-318,471	13,568,000	72.2%
予備費					
予備費計	0	0	0	1,300,000	0.0%
経常費用計	28,189,715	21,865,614	6,324,101	28,828,000	97.8%
評価損益等調整前当期経常増減	0	0	0		
評価損益等	0	0	0		
当期経常増減額	-1,550,467	-2,593,678	1,043,211	-4,584,000	33.8%
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益	0	0	0		
(2) 経常外費用					
経常外費用	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	1,499,533	-2,593,678	4,093,211	-500,000	—
一般正味財産期首残高	12,438,540	15,032,218	-2,593,678	12,500,000	99.5%
一般正味財産期末残高	13,938,073	12,438,540	1,499,533	12,000,000	116.2%
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		
指定正味財産期首残高	198,800,000	198,800,000	0	198,800,000	100.0%
指定正味財産期末残高	195,800,000	198,800,000	-3,000,000	195,800,000	100.0%
III 正味財産期末残高	209,738,073	211,238,540	-1,500,467	208,000,000	100.8%

V 平成26年度貸借対照表

平成27年3月31日現在

公益社団法人 日本設計工学会

I 資産の部		単位:円		
科 目	当年度	前年度	増 減	
1. 流動資産				
現金預金	15,278,684	13,704,948	1,573,736	
流動資産合計	15,278,684	13,704,948	1,573,736	
2. 固定資産				
2.1 特定資産	195,800,000	198,800,000	-3,000,000	
周年記念事業	29,000,000	29,000,000	0	
武藤栄次賞表彰事業	166,800,000	169,800,000	-3,000,000	
2.2 退職積立金	3,000,000	3,000,000	0	
退職積立金	3,000,000	3,000,000	0	
2.3 その他固定資産	454,440	454,440	0	
敷 金	378,000	378,000	0	
電話加入権	76,440	76,440	0	
固定資産合計	199,254,440	202,254,440	-3,000,000	
資産の部合計	214,533,124	215,959,388	-1,426,264	
II 負債の部				
科 目	当年度	前年度	増 減	
流動負債				
前受金(2014年度年会費正会員300名他)	4,691,800	4,608,800	83,000	
未払金	103,251	112,048	-8,797	
流動負債合計	4,795,051	4,720,848	74,203	
負債の部合計	4,795,051	4,720,848	74,203	
III 正味財産の部				
科 目	当年度	前年度	増 減	
1. 指定正味財産				
周年記念事業	29,000,000	29,000,000	0	
武藤栄次賞表彰事業	166,800,000	169,800,000	-3,000,000	
指定正味財産合計	195,800,000	198,800,000	-3,000,000	
2. 一般正味財産				
一般正味財産合計	13,938,073	12,438,540	1,499,533	
正味財産の部合計	209,738,073	211,238,540	-1,500,467	
負債及び正味財産合計	214,533,124	215,959,388	-1,426,264	

VI 平成26年度財産目録

平成27年3月31日現在

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	備考
流動資産				
現金	手元保管	運転資金	347,896	
預金			14,161,837	
	普通預金 みずほ銀行世田谷支店	運転資金	6,610,476	
	普通預金 みずほ銀行高田馬場支店	運転資金	1,164,429	
	普通預金 三菱東京UFJ銀行高田馬場支店	運転資金	1,011,040	
	普通預金 横浜銀行新宿支店	運転資金	951,846	
	普通預金 全国8支部銀行	運転資金	4,424,046	注1
	郵便振替口座 ゆうちょ銀行	運転資金	768,951	
流動資産合計			15,278,684	
固定資産				
特定資産			195,800,000	
	周年記念事業		29,000,000	
	定期預金 三菱東京UFJ銀行高田馬場支店	周年記念事業等	15,000,000	
	定期預金 みずほ銀行世田谷支店	周年記念事業等	14,000,000	
	武藤栄次賞表彰事業		166,800,000	
	定期預金 横浜銀行新宿支店	表彰事業資金	24,000,000	
	定期預金 みずほ銀行高田馬場支店	表彰事業資金	17,000,000	
	有価証券 第138回利付国債	表彰事業資金	125,800,000	注2
	野村證券(株)新宿野村ビル支店			
退職積立金			3,000,000	
	定期預金 みずほ銀行高田馬場支店	退職金対応	3,000,000	
その他固定資産			454,440	
	敷金 (公社)日本セラミックス協会との賃貸契約		378,000	
	電話加入権 NTT		76,440	
固定資産合計			199,254,440	
資産合計			214,533,124	
流動負債				
	前受金 2015年度年会費 正会員305名分他		4,691,800	
	未払金 武藤栄次賞優秀学生賞宅配料等		103,251	
流動負債合計			4,795,051	
負債合計			4,795,051	
正味財産			209,738,073	

注:

1. 支部預金:北海道,東北,東海,北陸,関西,中国,四国,九州8支部の運営費
2. 評価金額:137,358,630円 償還日2032年6月20日 利率:1.5%
3. 2014年度年会費未納者58名分487,200円は未収金として計上していない。

Ⅶ 監査報告書

公益社団法人 日本設計工学会

会 長 笹島 和幸 殿

平成27年4月28日

公益社団法人 日本設計工学会

監 事 勝田 正文

署名・印 勝田正文 

監 事 平野 重雄

署名・印 平野重雄 

私たちは、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの平成26会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

VIII 公益社団法人 日本設計工学会定款（改訂案）

第1章 総則

（名称）

第1条 この法人は、公益社団法人 日本設計工学会（以下「本会」という）と称する。

2 本会の英文名は、Japan Society for Design Engineering と称し、略称は JSDE とする。

（事務局）

第2条 本会は、主たる事務所を東京都新宿区に置く。

（支部）

第3条 本会は、理事会の議決を経て、必要の地に支部を置くことができる。

第2章 目的及び事業

（目的）

第4条 本会は、設計工学に関する研究調査の促進・向上、知識の交換及びその教育の振興・体系化並びに会員相互間及び関連学協会との連絡・提携を図り、もってわが国の学術・技術の発展に寄与することを目的とする。

（事業）

第5条 本会は前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- (1) 設計工学及びその教育に関する研究調査
- (2) 研究発表会、研究会、講演会、講習会、見学会等の開催
- (3) 学会誌、学術図書及び資料の刊行
- (4) 学術に関する表彰、奨励及び助成
- (5) 内外関連学協会との連絡及び協力
- (6) その他前条の目的を達成するために必要な事業

2 本会は本邦ならびに海外で事業を行う。

第3章 会員

（会員の種類）

第6条 本会の会員は、次のとおりとする。

- (1) 正会員 本会の目的に賛同して入会した個人
- (2) 賛助会員 本会の目的に賛同し、その事業を積極的に援助する団体を代表する個人
- (3) 名誉会員 本会に対し、特に功労のあった者のうちから、総会の議決をもって推薦された個人

(4) 学生員 本会の目的に賛同して入会した教育機関に在籍中の学生または生徒

2 前項の正会員及び賛助会員をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する社員とする。

（入会）

第7条 会員として入会しようとする個人又は団体は、総会で定めた入会金及び会費を添えて入会申込書を提出し、理事会の承認を得なければならない。

2 名誉会員に推薦された者は、入会の手続きを要せず、本人の承諾をもって会員となるものとする。

（入会金及び会費）

第8条 本会の入会金及び会費は、別に定める。

- 2 名誉会員は、入会金及び会費を納めることを要しない。
- 3 会員は、会費を所定の期日までに納入しなければならない。
- 4 既納の入会金及び会費は、いかなる理由があっても返還し

ない。

（会員の権利）

第9条 会員は、本会が刊行する学会誌の配布を受けるほか、本会の行う全ての事業に参加する資格を有する。

2 正会員及び賛助会員は、この定款及び別に定めるところにより、役員の選挙権及び被選挙権を有する。

（任意退会）

第10条 会員は、理事会において定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

（除名）

第11条 会員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により、これを除名することができる。ただし、総会は、議決の前に弁明する機会を与えなければならない。

- (1) 会費を1年以上滞納したとき
- (2) 会員としての義務に違反したとき
- (3) 本会の定款に違反したとき
- (4) 本会の名誉を傷つけ、又は目的に違反する行為があったとき

2 会長は、会員を除名したときは、除名した会員に対し、総会の開催1週間前までに理由を付してその旨を通知しなければならない。

（会員の資格喪失）

第12条 会員は、10条、11条のほか次の事由によって、その資格を喪失する。

- (1) 退会
- (2) 後見開始若しくは保佐開始の審判を受けたとき又は破産手続きの開始の決定がなされたとき
- (3) 死亡若しくは失跡宣告又は賛助会員である団体の解散
- (4) 除名

第4章 役員及び職員

（役員）

第13条 本会には、次の役員を置く。

- (1) 理事 15名以上20名以内
- (2) 監事 2名

2 理事のうち1名を会長とし、3名を副会長とする。

3 前項の会長、副会長をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する代表理事とし、会長、副会長以外の理事をもって同法律第91条1項に規定する業務執行理事（理事会の決議により法人の業務を執行する理事として選定された理事をいう。）とする。

（役員を選任）

第14条 役員は、総会で正会員の中から選任し、会長及び副会長は、理事会の互選による。

2 監事は、他の役員を兼ねることができない。

（理事の職務）

第15条 理事は理事会を構成し、法令及びこの定款の定めるところにより、総会の権限に属する事項以外の事項を議決し、職務を執行する。

- 2 会長は、本会の業務を総理し、本会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けた

ときは、次の会長が選任されるまでの間その職務を代行する。
4 会長職務を代行する副会長は、可及的速やかに臨時理事会を開催し、新たな会長を選任する。

5 業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより本会の業務を分担執行する。

(監事の職務及び権限)

第16条 監事は、理事の職務執行及び理事会の決定を監査し、法令で定めるところにより、監査報告書を作成しなければならない。

2 監事は、いつでも、理事あるいは使用人に対して事業の報告を求め、本会の業務及び財産の状況を調査することができる。

3 監事は、総会及び理事会に出席し、必要があるときには意見を述べなければならない。

4 監事は、理事が不正の行為をし、若しくは当該行為をするおそれがあると認めるとき、又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、遅滞なく、その旨を理事会に報告しなければならない。

5 監事は、前号の報告を行うために、会長に対し理事会の招集を請求することができ、会長は可及的速やかに理事会を招集しなければならない。

6 監事は、理事が総会に提出しようとする議案、書類を事前に精査し、重大な不正の認められるときは、これを総会に報告しなければならない。

7 監事は、監事に認められる法令上の権限を行使することができる

(役員任期)

第17条 本会の役員任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結のときまでとする。再任を妨げない。

2 補欠として選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 役員は、その任期満了後、定款上の定数を下回る場合には、後任者が就任するまでは、なお、その職務を行う。

(役員解任)

第18条 役員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により解任することができる。

- (1) 心身の故障のため職務の執行に耐えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があると認められるとき。

(役員報酬)

第19条 本会の役員は、無報酬とする。ただし、会務のために要した費用は、支弁する。

(理事の競業及び利益相反取引の制限)

第20条 理事が次の各号の一に該当する取引を行うときは、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

- (1) 自己又は第三者のためにする本会の事業の部類に属する取引
- (2) 自己又は第三者のためにする本会との事業
- (3) 本会がその理事の債務を保証すること
- (4) 本会とその理事との利益が相反する、他のものとの取引

2 理事会の承認を得て前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実を遅滞なく理事会に報告しなければならない。

(損害賠償責任の免除)

第21条 本会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法

律第114条の規定により、任務を怠ったことによる理事又は監事の損害賠償責任を、法令の限度において理事会の議決によって免除することができる。

2 本会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第115条第1項の規定により、外部理事又は外部監事との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第113条第1項で定める最低責任限度額とする。

(職員)

第22条 本会の事務を処理するため事務局を設け、事務局長1名を含む所要の職員を置く。

2 事務局長その他の職員は、理事会が任免する。

3 職員は、有給とする。

4 事務局の組織、内部管理に必要な規則その他については、理事会が定める。

第5章 総会

(総会の構成)

第23条 総会は、本定款第6条第1号の正会員及び賛助会員をもって組織する。

2 前項の総会をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第35条に規定する社員総会とする。

(総会の招集)

第24条 通常総会は、毎会計年度終了後3箇月以内に、理事会の議決に基づき、会長が招集する。

2 臨時総会は、理事会が必要と認めるとき、会長が招集する。また、正会員及び賛助会員現在数5分の1以上から会議の目的である事項を示した書面によって請求のあったときは、会長は、その請求があった日から20日以内に臨時総会を招集しなければならない。

3 総会を招集する場合には、理事会は次の事項を議決しなければならない。

- (1) 総会の日時及び場所
- (2) 総会の目的である事項（当該事項が役員等の選任、事業の全部の譲渡、定款の変更、合併のいずれかであるときは、その議案の概要を含む）
- (3) 総会に出席しない会員が書面で議決権を行使することができるときは、その旨、総会参考書類に記載すべき事項及び議決権行使の期限
- (4) 代理人による議決権の代理行使について、委任状その他の代理権を証明する方法及び代理人の数その他代理人による議決権の行使に関する事項

4 総会の招集は、少なくとも14日以前に、前号に掲げる内容を記載した書面により、その通知をする。

(総会の議長)

第25条 通常総会の議長は、会長とし、臨時総会の議長は、会議のつど出席正会員の互選で定める。

(総会の議事録と議事録署名)

第26条 総会の議事については、議事録を作成し、議長ならびに総会に出席している正会員から選出された議事録署名人がこれに署名し、又は記名押印の上、これを保存する。

(総会の議決事項)

第27条 総会は、次の事項及び一般社団法人及び一般財団法人法に関する法律に規定する事項に限り議決する。

- (1) 会員の除名

- (2) 理事及び監事（以下「役員」という）の選任及び解任並びに理事の任期の短縮
- (3) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第113条に規定する役員の一部免除
- (4) 定款の変更
- (5) 事業の全部又は一部の譲渡
- (6) 解散及び継続
- (7) 合併契約の承認
- (8) 第445条に規定する残余財産の帰属の決定
- (9) 役員が総会に提出し、又は提供した資料を調査する者の選任
- (10) 会員による招集の請求により招集された総会における、本会の業務及び財産の状況を調査する者の選任
- (11) 入会金及び会費
- (12) 事業報告並びに計算書類及び財産目録の承認

2 総会は、前項第9号又は10号に掲げる事項を議決する場合を除き、あらかじめ総会の目的として通知された事項以外の事項について議決することはできない。

（総会の定足数等）

第2728条 総会は、正会員及び賛助会員の過半数の者が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。ただし、当該議事につき、あらかじめ書面をもって意思を表示した者又は評決の委任者は、出席とみなす。

2 総会の議事は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除くほか、正会員及び賛助会員の過半数をもって決する。

第6章 理事会

（理事会の設置）

第2629条 本会に、理事会を設置する。

2 理事会は、すべての理事で組織する。

（理事会の権限）

第2630条 理事会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会の招集に関する事項
- (2) 会長、副会長の選任及び解任
- (3) 重要な財産の処分及び譲り受け
- (4) 多額の借財
- (5) 業務執行理事の選定及び解職
- (6) 重要な使用人の選任及び解任
- (7) 従たる事務所その他の重要な組織の設置、変更、廃止
- (8) 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の整備
- (9) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第114条第1項に規定する損害賠償責任の一部免除
- (10) その他本会の業務の執行に関する事項

（理事会の招集等）

第2631条 理事会は、年4回以上会長が招集する。

- 2 理事会の議長は、会長とする。
- 3 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
 - (1) 会長が必要と認めたとき
 - (2) 理事から会議の目的である事項を示した書面によって請求があったとき
 - (3) 前号の場合、請求のあった日から5日以内に臨時理事会の招集の通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき
 - (4) 第16条第5項の規定により、監事から会長に招集の請求があったとき、又は監事が招集したとき
- 4 理事会を招集するときは、会長は、理事会の日の1週間前までに、各理事及び各監事に対し、理事会の目的である事項並びに日時及び場所、その他必要な事項を記載した文書により通

知を発しなければならない。

（理事会の定足数等）

第2632条 理事会は、理事現在数の過半数の者が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

2 理事会の議事は、この定款に別段の定めがある場合を除くほか、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。

（会員への通知）

第2633条 ~~本会理事会の会議の議事~~の要領及び議決した事項は、会員に通知する。

（議決の省略）

第2634条 会長が理事会の議決の目的である事項について提案した場合において、理事の全員が提案された議案につき、書面により同意の意思表示をしたときは、その議案を可決する理事会の議決があったものとする。ただし、監事がその提案に異議を述べたときはこの限りでない。

（議事録）

第2635条 ~~本会理事会の会議の議事~~については、議事録を作成し、会長ならびに出席の監事はこれに署名し、又は記名押印の上、これを保存する。

第7章 資産及び会計

（公益目的取得財産残額の処分）

第2636条 公益認定の取り消し処分を受けた場合において、公益法人認定法第30条第2項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、その取り消しの日から1箇月以内に類似の事業を目的とする他の公益社団法人又は公益財団法人に贈与しなければならない。

2 本会が合併により消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益社団法人又は公益財団法人であるときを除く。）において、公益法人認定法第30条第2項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、その取り消しの日から1箇月以内に類似の事業を目的とする他の公益社団法人又は公益財団法人に贈与しなければならない。

（剰余金の処分制限）

第2637条 本会は、会員その他の者に対し、剰余金の分配をすることはできない。

2 会員に剰余金を分配する総会の議決は無効とする。

（事業計画及び収支予算）

第37条 本会の事業計画及びこれに伴う収支予算は、会長が編成し、理事会の議決を経て、毎会計年度開始前に行政庁に届け出なければならない。事業計画及び収支予算を変更しようとする場合も同様とする。

（収支決算）

第2639条 本会の収支決算は、会長が作成し、財産目録、貸借対照表、事業報告書及び財産増減事由書並びに会員の異動状況書とともに、監事の意見を付け、総会、理事会の承認を受けて、毎会計年度終了後3箇月以内に行政庁に報告しなければならない。

2 本会の収支決算に剰余金があるときは、総会、理事会の議決を経て、翌年度に繰り越すものとする。

（長期借入金）

第2640条 本会が資金の借入れをしようとするときは、その会計年度の収支をもって償還する短期借入金を除き、総会、理

事会の議決を経、かつ、行政庁の承認を受けなければならない。

(新たな義務負担等)

第441条 ただし書き及び前条の規定に該当する場合並びに収支予算で定めるものを除くほか、本会が新たな義務の負担又は権利の放棄のうち重要なものを行おうとするときは、総会、理事会の議決を経なければならない。

(会計年度)

第442条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

第8章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第443条 この定款は、総会の議決を経て、変更することができる。

(解散)

第444条 本会の解散は、総会の議決その他法令で定められた事由により解散する。

(残余財産の処分)

第445条 本会の解散に伴う残余財産は、総会の議決を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第9章 情報開示

(書類及び帳簿の備付及び閲覧)

第446条 本会の主たる事務所に、次の書類及び帳簿を備えなければならない。ただし、他の法令により、これらに代る書類及び帳簿を備えたときは、この限りではない。

- (1) 定款
- (2) 会員の名簿
- (3) 総会で議決権代理行使をした場合の委任状
- (4) 総会で書面による議決権の行使をした場合の議決権行使書
- (5) 総会で議決の省略をした場合の同意書
- (6) 理事会で議決の省略をした場合の同意書
- (7) 役員及びその他の職員の名簿及び履歴書
- (8) 財産目録
- (9) 資産台帳及び負債台帳
- (10) 収入、支出に関する帳簿及び証拠書類
- (11) 総会、理事会の議事に関する事項
- (12) 処務日記
- (13) 官公署往復書簡
- (14) その他必要な書類及び帳簿

2 前項第10号の帳簿及び書類は10年以上、同項第11号の書類は永年、同項第12号から第14号までの書類及び帳簿は1年以上保存しなければならない。

3 前項第1号、第11号に掲げる書類は支部にも備え置くものとする。

4 帳簿及び書類等の備え置き期間並びに閲覧については、理事会の承認を受けた情報公開規定に定めるものとする。

(公告)

第447条 本会の公告方法として、電子公告を行う。

2 特別の事由により前項の電子公告ができない場合は、官報に掲載して行う。

(委任)

第448条 この定款に定めるもののほか、この定款の施行に

ついて必要な事項は総会、理事会の議決を経て、会長が定める。

附則

1. この定款の変更は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成18年法律第50号)第106条第1項に規定する登記をすることを停止条件として成立するものとし、当該登記をした日から施行する。

2. 旧社団法人日本設計工学会定款(昭和53年4月1日制定、昭和54年1月19日文部大臣認可)に基づいて設置されていた理事会はこれを廃止する。

3. 認定を受けた後の最初の会長、副会長並びに監事は以下のとおり。

会長 勝田正文
副会長 金田 徹、下田博一、平野重雄
監事 笹島和幸、下坂陽男

附則

1. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成18年法律第50号)第106条第1項に定める特例民法法人の解散登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第41条の規定にかかわらず、解散の登記の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。(平成23年5月27日)

附則

1. この定款は平成27年度総会(平成27年5月30日)にて変更承認し、即日施行する。

IX 平成27年度事業計画書

公益社団法人 日本設計工学会

1. 「通常総会」, 「理事会」, 「支部総会」, 「各部会」, 「各委員会」の開催と運営
2. 会誌『設計工学』第50巻4号から第51巻3号の発行
3. 会誌作りを通じて、本会が展開すべき新分野の開拓
4. 平成27年度通常総会・春季研究発表講演会
日本大学理工学部（船橋校舎） 5月30日（土）～31日（日）
5. 第22回設計フォーラム
日本大学理工学部（船橋校舎） 5月30日（土）
テーマ：デザイン・マネジメントについて
6. 平成27年度秋季研究発表講演会
北海道大学工学部本館 10月9日（金）～10日（土）
7. 講習会
幾何公差に関するセミナー 8月（予定）
設計製図教育セミナー 8月（予定）
8. 研究調査部会分科会
A種分科会「創造性育成科目における設計工学のあり方に関する研究調査分科会」
設置期間：平成27年4月～平成28年3月
A種分科会「バイオ燃料製造・燃焼機器設計指針に関する研究調査分科会」
設置期間：平成27年4月～平成28年3月
B種分科会「中国四国地区における先端機素潤滑設計技術の基礎に関する研究調査分科会」
設置期間：平成27年年4月～平成28年3月
C種分科会「CAD/CAEに関する研究調査分科会」
設置期間：平成27年4月～平成28年3月
9. 平成27年度支部総会
北海道支部 平成28年3月 東北支部 平成27年4～5月
東海支部 平成27年6月5日（金） 北陸支部 平成27年6月27日（土）
関西支部 平成27年4月11日（土） 中国支部 平成27年6月6日（土）
四国支部 平成28年3月 九州支部 平成27年6月6日（土）

X 平成27年度収支予算計画書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	1,900,000	2,000,000	-100,000	
会費・入金収入	10,348,200	10,437,000	-88,800	
研究調査事業	390,000	450,000	-60,000	
集会事業	3,322,000	2,082,000	1,240,000	
出版事業	5,660,000	3,980,000	1,680,000	
表彰・周年事業	0	4,890,000	-4,890,000	国際会議(平成26年度)
雑収入	405,480	405,000	480	
経常収益計	22,025,680	24,244,000	-2,218,320	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	719,000	879,000	-160,000	
集会事業	4,346,500	2,961,000	1,385,500	
出版事業	7,412,000	7,442,000	-30,000	
表彰・周年事業	650,000	2,678,000	-2,028,000	国際会議(平成26年度)
事業費計	13,127,500	13,960,000	-832,500	
管理費				
給与等	2,390,000	2,572,000	-182,000	
会議費	767,000	1,360,000	-593,000	
旅費交通費	1,888,000	3,157,000	-1,269,000	
通信運搬費	1,265,000	1,156,000	109,000	
消耗品費	380,000	592,000	-212,000	
印刷製本費	350,000	1,151,000	-801,000	
賃借料	2,367,000	2,340,000	27,000	
雑費	1,344,300	1,878,000	-533,700	
光熱費	120,000	120,000	0	
修繕費	44,000	42,000	2,000	
管理費計	10,915,300	14,368,000	-3,452,700	
予備費				
予備費計	2,000,000	500,000	1,500,000	J-Stage化予算
経常費用計	26,042,800	28,828,000	-2,785,200	
評価損益等調整前当期経常増減	0	0	0	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	-4,017,120	-4,584,000	566,880	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-4,017,120	-1,500,000	-2,517,120	
一般正味財産期首残高	12,500,000	14,000,000	-1,500,000	
一般正味財産期末残高	8,482,880	12,500,000	-4,017,120	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	195,800,000	198,800,000	-3,000,000	
指定正味財産期末残高	195,800,000	195,800,000	0	
III 正味財産期末残高	204,282,880	208,300,000	-4,017,120	

平成27年度収支予算計画書内訳表

平成27年4月1日～平成28年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

I 一般正味財産増減の部

1. 収入の部

単位：円

科 目	公益事業							法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3	共通	小計		
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 特定資産運用益	0	0	0	0	800,000	0	800,000	1,100,000	1,900,000
2. 会費・入金収入	0	0	2,254,200	0	0	4,047,000	6,301,200	4,047,000	10,348,200
3. 研究調査事業	390,000	0	0	0	0	0	390,000	0	390,000
4. 集会事業	0	1,920,000	1,402,000	0	0	0	3,322,000	0	3,322,000
5. 出版事業	0	0	0	5,660,000	0	0	5,660,000	0	5,660,000
6. 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 雑収入	0	0	275,480	0	0	0	275,480	130,000	405,480
当期収入小計	390,000	1,920,000	3,931,680	5,660,000	800,000	4,047,000	16,748,680	5,277,000	22,025,680
当期収入合計	6,241,680			5,660,000	800,000	4,047,000	16,748,680	5,277,000	22,025,680

2. 支出の部

科 目	公益事業							法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3	共通	小計		
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 事業費									
1.1 研究調査事業	658,000	0	61,000	0	0	0	719,000	0	719,000
1.2 集会事業	0	1,870,000	2,476,500	0	0	0	4,346,500	0	4,346,500
1.3 出版事業	0	0	0	7,412,000	0	0	7,412,000	0	7,412,000
1.4 表彰事業	0	0	0	0	650,000	0	650,000	0	650,000
1.5 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費小計	658,000	1,870,000	2,537,500	7,412,000	650,000	0	13,127,500	0	13,127,500
事業費合計	5,065,500			7,412,000	650,000	0	13,127,500	0	13,127,500
2. 管理費									
2.1 給与等	0	0	210,000	0	0	1,090,000	1,300,000	1,090,000	2,390,000
2.2 会議費	64,000	72,000	192,000	139,000	0	0	467,000	300,000	767,000
2.3 旅費交通費	64,000	100,000	635,000	139,000	0	380,000	1,318,000	570,000	1,888,000
2.4 通信運搬費	5,000	10,000	100,000	200,000	0	380,000	695,000	570,000	1,265,000
2.5 消耗品費	5,000	0	25,000	0	50,000	0	80,000	300,000	380,000
2.6 印刷製本費	0	0	50,000	0	0	0	50,000	300,000	350,000
2.7 賃借料	0	0	47,000	0	0	1,160,000	1,207,000	1,160,000	2,367,000
2.8 雑費	5,000	10,000	239,300	340,000	100,000	0	694,300	650,000	1,344,300
2.9 光熱費	0	0	0	0	0	0	0	120,000	120,000
2.10 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	44,000	44,000
管理費小計	143,000	192,000	1,498,300	818,000	150,000	3,010,000	5,811,300	5,104,000	10,915,300
管理費合計	1,833,300			818,000	150,000	3,010,000	5,811,300	5,104,000	10,915,300
3. 予備費	0	0	0	2,000,000	0	0	2,000,000	0	2,000,000
当期支出小計	801,000	2,062,000	4,035,800	10,230,000	800,000	3,010,000	20,938,800	5,104,000	26,042,800
当期支出合計	6,898,800			10,230,000	800,000	3,010,000	20,938,800	5,104,000	26,042,800
当期収支差額小計	-411,000	-142,000	-104,120	-4,570,000	0	1,037,000	-4,190,120	173,000	-4,017,120
当期収支差額合計	-657,120			-4,570,000	0	1,037,000	-4,190,120	173,000	-4,017,120
当期一般正味財産増減額									-4,017,120
一般正味財産期首残高									12,500,000
一般正味財産期末残高									8,482,880
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額									0
指定正味財産期首残高									195,800,000
指定正味財産期末残高									195,800,000
III 正味財産期末残高									204,282,880

注記

□資金の範囲：現金預金及び定期預金

XI 2015・2016年度 理事・監事

理事	氏名	所属先
	岩附 信行	東京工業大学
	大高 敏男	国土館大学
	奥坂 一也	株式会社アルトナー
	小笹 俊博	大阪電気通信大学
	風間 俊治	室蘭工業大学
	加藤 健郎	慶應義塾大学
	金田 徹	関東学院大学
	菊池 耕生	千葉工業大学
	小林 健一	明治大学
	笹島 和幸	東京工業大学
	園田 計二	崇城大学
	高橋 進	日本大学
	高橋 秀智	東京工科大学
	富岡 淳	早稲田大学
	日野 順市	徳島大学
	平野 利幸	国土館大学
	松岡 由幸	慶應義塾大学
	村上 存	東京大学
	柳田 秀記	豊橋技術科学大学
	綿貫 啓一	埼玉大学
監事	氏名	所属先
	濱口 和洋	明星大学
	平野 重雄	東京都市大学